

打合せ区分	KA：管理運営協議会	区分	整理番号	第9回
		KA	KA-002	
日時	令和7年6月23日(月) 15:00～16:00	記録者		事務局 松本
場所	管理棟3F 大会議室			
出席者	議長 名古屋大学教授 成瀬 一郎 1号委員 三重大学名誉教授 加藤 忠哉 2号委員 力尾自治会 蛭川 悦男 嘉例川自治会 伊藤 一雄 穴太自治会 大野 晋次 城山一丁目自治会 古賀 一孝 城山二丁目自治会 坪内 博美 城山三丁目自治会 平山 茂司 3号委員 桑名市環境対策課 林 一博 木曾岬町住民課 伊藤 正典 東員町みらい環境課 吉田 尚生 4号委員 桑名広域清掃事業組合 黒川 浄明、佐藤 正弘、川畑 真砂樹 5号委員 (株)くわなEサービス 菊地 昭彦、中 雅也 事務局 桑名広域清掃事業組合 竹尾、太田、三林、石垣 荏原環境プラント(株) 高橋、小倉、藤原、松本			敬称略
議題	1. 令和6年度の資源循環センター運営管理状況について 2. 令和7年度の予定について 3. その他 RDF化施設解体工事			
図書資料名	提出図書資料名 ・管理運営協議会委員名簿 ・資料 令和6年度の資源循環センター運営管理状況について(資料1～6) ・資料 令和7年度の資源循環センター運営管理計画(資料7) ・資料 RDF化施設解体工事			

発言者	内 容	備 考
2号委員 事務局	<p>議題に先立ち、議長である名古屋大学教授成瀬様よりご挨拶および、委員各位より自己紹介をしていただきました。</p> <p>1. 令和6年度の資源循環センター運転管理状況について 事務局より資料に基づき、運営管理状況について説明しました。 (資料4-3) 大気分析とは、具体的にどのように行っているのか。 ビニール袋状のもので現地の空気を採集し、持ち帰り分析をする方法と現地にて連続分析をする方法を取っています。</p>	
議長 4号委員	<p>ごみ搬入量が減ってきているが、どのような理由によるものなのか。 主に人口減によるものと思われれます。</p>	
議長 事務局 議長 事務局	<p>(資料2-1) 資源化の中に飛灰も入っているが、本当に資源化されているのか。 有償ではありますが、セメント化しています。 有価となるものだけ、資源化とした方が良いのではないかと。また、有価物として資源化(搬出)している金額を公表することはできないかと。公表することによって市民のごみ分別意識が向上し、不適物混入の削減につながるのではないかと。 金額の公表については今後、検討させていただきます。</p>	
2号委員 事務局	<p>(資料6) 火災対策として具体的にどのようなことを行っているのか。 おもちゃのようなものにリチウムイオン電池が入っているものもありますが、手選別にて抜き取りし、分解の上リチウムイオン電池を取り出しています。また、家電は場外へ搬出し、火災の発生要因を低減しています。</p>	
2号委員 事務局	<p>2. 令和7年度の予定について 事務局より資料に基づき、令和7年度の業務計画を説明しました。 10月17日～10月25日に1号炉・2号炉とも停止するが、ごみの搬入は問題ないのか。 共通系と呼ばれる設備の点検を行うため、1号炉・2号炉の両方を停止させる必要があります。事前に、ごみピットをできるだけ空の状態にしますので、ごみの受入は問題ありません。</p>	
2号委員 4号委員	<p>3. その他 4号委員より、RDF化施設解体工場の状況及び跡地の利用について資料に基づき説明していただきました。 解体工事中に基準値をオーバーした場合、どのような措置を行うのか。 ダイオキシン類及びアスベストの除去は完了したので、今後基準値をオーバーする事象が発生する可能性はほぼ無いと思われれますが、発生した場合は、直ちに工事をストップし、関係各所へ連絡します。</p>	
2号委員 4号委員	<p>解体工事後の跡地の利用方法はどのように考えているのか。 20～30年後になると思われれますが、ごみ焼却施設の建替え用地として考えています。それまでの間にも有効活用できるよう、民間より案を募集しているところと。現状では未定の状況です。</p>	
議長 事務局	<p>ごみ焼却施設は、何年程度持つのか。 弊社実績では、60年間使用する計画の施設もありますが、コンクリートの耐用年数だけ持つものと考えられます。</p>	

閉会にあたり、桑名広域清掃事業組合事務局長よりご挨拶いただきました。

以上をもちまして、第9回管理運営協議会の議題を終了します。

次回第10回管理運営協議会は11月に開催予定としております、開催方法については組合様と相談の上、別途連絡させていただきます。

以 上

桑名広域清掃事業組合 資源循環センター

第9回 管理運営協議会事項書

開催日時 令和7年6月23日(月) 15:00 ~
場 所 桑名広域清掃事業組合 管理棟3F大会議室

開 会

- (1) あいさつ
- (2) 委員紹介

議 題

1. 令和6年度 資源循環センター 管理運営状況について
 - (1) ごみ搬入量 (資料1)
 - (2) 運転・維持管理状況 (資料2-1, 2-2、資料3)
 - (3) 環境管理状況 (資料4-1, 4-2, 4-3, 4-4)
 - (4) 啓発業務状況 (資料5)
 - (5) 火災等発生状況 (資料6)
2. 令和7年度 資源循環センター 管理運営計画について
 - (1) 令和7年度 管理運営計画 (資料7)

その他

1. 旧RDF化施設の解体工事について

閉 会

1. 令和6年度 資源循環センター 管理運営状況について

1) ごみ搬入量 (資料1)

令和6年度のごみ搬入量は 45,667.13 t で、前年度搬入量 (46,330.87 t) と比較すると 663.74 t 減少 (▲1.43%) しています。地区別の搬入量は、桑名市が 38,937.51 t で 700.72 t 減少 (▲1.77%)、木曾岬町が 1,203.77 t で 83.46 t 減少 (▲6.48%)、東員町が 5,236.19 t で 169.22 t 減少 (▲3.13%) となりました。また、令和6年9月より能登半島地震で発生した災害廃棄物 (可燃ごみ) の受入 (289.66t) を行っておりま (期間: 令和8年3月終了予定)。桑名市、東員町では近年減少傾向が継続しており、昨年度は搬入量が増加した木曾岬町でも減少に転じております。

2) 運転・維持管理状況 (資料2-1, 2-2、資料3)

①可燃ごみ焼却施設

令和6年度の運転処理量は 43,942.17 t で、前年度処理量 (44,392.06 t) と比較すると 449.89 t 減少 (▲1.01%) となっており、ごみ搬入量が減少したことから、処理量も減少しています。可燃ごみ焼却に伴い発生した残渣量は 4,173.42 t で内訳は、主灰 2,871.25 t、飛灰 1,184.52 t、焼鉄 76.66 t、落じん灰 40.99 t となっており、すべて資源化しています。また、ごみ焼却により 21,843MWh を発電し、7,805MWh を施設内で消費し、14,148MWh を売電しています。

維持管理については装置トラブル等による長期間の停止はありませんでした。計画通りに焼却炉を停止し各種点検整備を行い、特別な異常はありませんでした (焼却炉停止時期: 1号炉/7月、3月 2号炉/5月、1月 共通系/10月全炉停止及び全停電にて電気設備点検)。主な整備内容は、以下の通りです。

- ・ 廃熱ボイラー整備 (ボイラー水管点検清掃、ボイラー給水ポンプ点検整備)
- ・ タービン抽気減温減圧装置 (分解点検、部品交換)
- ・ 高圧蒸気減温減圧装置整備 (分解点検、部品交換)
- ・ 焼却炉整備 (焼却炉耐火物点検清掃、ストーカ整備、SSB 点検整備)
- ・ ごみクレーン、灰クレーン (半年・年次点検)
- ・ 電気設備整備 (絶縁測定、非常発電機点検、高圧配電盤、DCS 関連)

②リサイクルプラザ

令和6年度の運転処理量は 2,786.25 t で、前年度処理量 (2,905.29 t) と比較すると 119.04 t 減少 (▲4.10%) となっており、ごみ搬入量が減少したことから、処理量も減少しています。資源化物の搬出量は 545.51 t で内訳は、紙類 6.67 t、鉄 478.58 t、アルミニウム 20.13 t、電線 10.57 t、小型家電 29.56 t となっております。

維持管理については装置トラブル等による長期間の停止はありませんでした。計画通りに粗大・不燃ラインを停止し各種点検整備を行い、特別な異常はありませんでした。主な整備内容は以下の通りです。

- ・ ホッパ、CO 計ガス検知器点検整備
- ・ 高速回転式破砕機整備 (スイパーライナー、ブレーカーライナー交換)
- ・ 一次、二次アルミ選別機のインバーター交換
- ・ 中央操作室 DCS パソコン更新
- ・ 貯留ホッパ用油圧装置交換及び各ホッパーシリンダー交換
- ・ 磁選機ベルト、残渣切替コンベヤベルト、破砕物搬送コンベヤベルト交換

③プラスチック圧縮梱包施設

令和6年度の運転処理量は 1,325.25 t で、前年度処理量 (1,370.83 t) と比較すると 45.58 t 減少 (▲3.32%) となっており、容器包装プラスチックの搬入量が減少したことから、処理量も減少しています。プラスチックベール 3,825 個を製作し、リサイクル業者へ搬出しています。

維持管理については装置トラブル等による長期間の停止はありませんでした。計画通りに設備を停止し各種点検整備を行い、特別な異常はありませんでした。

※プラスチックベール：輸送用に容器包装プラスチックを圧縮して梱包した物

- ・ 圧縮梱包機点検整備 (油圧装置ポンプ交換、マシンラップセンサー交換)
- ・ 破袋機点検整備 (破袋刃交換)
- ・ 温水器 (屋外) ヒーター交換

3) 環境管理状況 (資料 4-1, 4-2, 4-3, 4-4)

計画に基づき定期的に各種測定分析を実施しており、特に周辺環境へ与える影響が大きい項目の分析結果を資料として添付しておりますのでご確認ください。

①焼却炉排ガス分析 (資料 4-1)

期間を通じ、基準値の超過はありませんでした。

②放流水水質分析 (資料 4-2)

期間を通じ、基準値の超過はありませんでした。

③施設周辺大気分析 (資料 4-3)

期間を通じ、基準値の超過はありませんでした。

4) 啓発業務実施状況 (資料 5)

環境学習 (見学対応) として、リサイクルの森へ搬入されたごみの処理から資源化されるまでの一連の流れを紹介しています。また不用品を活用した工作や再生エネルギーを体感する工作や、楽しくリサイクルを感じる多彩な体験プログラムを開催しました。一般廃棄物処理における本施設の役割が理解されるように、環境問題、エネルギー問題に関する情報発信を行うと共に、循環型社会の形成促進や 3R 推進の意識が向上されることを目的として、以下の活動を計画し実施しました。

- 1 見学案内 (99 団体 計 1,976 名来場)
- 2 モノ・コトショップ開催 (48 回 計 2,581 名来場)
- 3 体験プログラム (4 月、5 月、7 月、10 月、12 月、2 月に開催 計 200 名参加)
- 4 夏休み講座 (7 月、8 月に開催 計 78 名参加)
- 5 運営ニュース発行 (4 回)

5) 火災等発生状況（資料6）

令和6年度は合計5件の事例が発生しております（前年度は7件で、すべてリサイクルプラザでの発生）。内訳は、可燃ごみ焼却施設1件、リサイクルプラザ4件で内2件が火災と認定されております。主な火災の原因物はごみに混入していた、リチウムイオン電池（2件）、カセットボンベライター（2件）、多量のマッチ（1件）でした。5件とも初期消火で鎮火しましたが、火災認定のうち1件は高速回転式破砕機の一部が焼損した事によるもので、対応が遅ければ被害が拡大した可能性があります。いずれもごみ分別が不十分なことで起こる事象ですので、ごみ分別の啓発活動を桑名市、木曾岬町、東員町の担当部署とともに推進してまいります。

消防訓練実施状況

・消防署との合同訓練（2回実施）

- | | | | |
|-----|---------------|-------------|----------|
| 1回目 | 2024年12月9日（月） | 13:45～14:30 | リサイクルプラザ |
| 2回目 | 2025年1月27日（月） | 13:45～14:30 | 可燃ごみ焼却施設 |

2. 令和7年度 資源循環センター 管理運営計画について

1) 令和7年度 管理運営計画（資料7）

ごみ搬入量、処理量、運転計画及び、排ガス測定、啓発活動の計画を添付しておりますので、ご確認ください。ごみ搬入量は令和6年度実績で計画しておりますが、近年の状況から減少が予測されますので、ごみピット残量を鑑みながらごみ処理量を調整していきます。また、排ガス測定、啓発活動につきましては昨年同様に進めてまいります。

以 上

受入業務

(管理運営協議会 資料1)

令和 6年度 受入業務

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

項目		令和6年度												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
受付管理	日	22	23	20	23	22	21	23	21	22	20	20	21	258
計画受入	日	22	23	20	23	22	21	23	21	22	20	20	21	258
臨時受入	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ごみ搬入量 (地区別)														
桑名市	t	3,612.73	3,571.86	3,117.93	3,759.53	3,159.30	3,146.27	3,506.67	3,190.86	3,420.01	3,022.92	2,500.91	2,928.52	38,937.51
木曾岬町	t	110.76	108.72	94.69	106.85	98.89	94.68	99.06	108.84	115.10	91.09	84.93	90.16	1,203.77
東員町	t	507.78	493.47	416.31	451.99	413.32	451.00	469.20	430.01	462.89	418.94	321.75	399.53	5,236.19
輪島市他 (※)							42.37	35.03	71.57	54.42	16.00	46.76	23.51	289.66
合計	t	4,231.27	4,174.05	3,628.93	4,318.37	3,671.51	3,734.32	4,109.96	3,801.28	4,052.42	3,548.95	2,954.35	3,441.72	45,667.13
ごみ搬入量 (ごみ種別)														
可燃ごみ	t	3,870.04	3,745.38	3,275.51	3,986.23	3,358.05	3,434.69	3,777.27	3,449.20	3,635.40	3,227.64	2,675.37	3,123.23	41,558.01
不燃ごみ	t	106.16	124.35	113.22	85.02	90.57	92.75	92.41	106.87	131.72	93.69	89.05	88.68	1,214.49
粗大ごみ	t	145.34	174.53	136.67	120.69	117.47	104.92	117.89	145.89	177.09	105.00	94.00	129.89	1,569.38
プラスチック	t	109.73	129.79	103.53	126.43	105.42	101.96	122.39	99.32	108.21	122.62	95.93	99.92	1,325.25

※令和6年9月より能登半島地震災害廃棄物 (可燃ごみ) を受入

運転管理業務実施報告書 ①可燃ごみ焼却施設

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

	単位	令和6年度													備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ごみ処理量 (計画)															
1号炉	t	2,132.00	2,288.00	2,220.00	750.00	2,110.00	2,040.00	1,480.00	2,040.00	2,108.00	2,230.00	1,960.00	750.00	22,108.00	
2号炉	t	2,132.00	762.00	2,220.00	2,272.00	2,110.00	2,040.00	1,445.00	2,040.00	2,108.00	726.00	1,960.00	2,270.00	22,085.00	
合計	t	4,264.00	3,050.00	4,440.00	3,022.00	4,220.00	4,080.00	2,925.00	4,080.00	4,216.00	2,956.00	3,920.00	3,020.00	44,193.00	
ごみ処理量 (実績)															
1号炉	t	2,125.34	2,436.47	2,295.37	815.42	2,139.06	2,157.19	1,521.64	2,091.86	2,057.11	2,243.18	1,811.43	609.80	22,303.87	
2号炉	t	2,141.30	820.96	2,196.65	2,408.43	2,141.27	1,628.87	1,412.73	2,101.59	2,070.15	611.90	1,880.59	2,223.86	21,638.30	
合計	t	4,266.64	3,257.43	4,492.02	3,223.85	4,280.33	3,786.06	2,934.37	4,193.45	4,127.26	2,855.08	3,692.02	2,833.66	43,942.17	
資源化搬出量 (実績)															
主灰	t	253.75	274.68	284.71	200.86	284.90	232.36	233.38	305.82	263.60	189.72	189.09	158.38	2,871.25	
飛灰	t	114.72	89.52	115.99	90.07	107.58	105.24	73.04	109.98	109.51	88.81	107.03	73.03	1,184.52	
焼鉄	t	7.56	5.83	8.27	5.80	5.65	6.17	3.07	9.14	6.48	5.69	6.44	6.56	76.66	
落じん残渣	t	0.00	0.00	0.00	0.00	12.93	0.00	0.00	0.00	14.19	0.00	13.87	0.00	40.99	
合計	t	376.03	370.03	408.97	296.73	411.06	343.77	309.49	424.94	393.78	284.22	316.43	237.97	4,173.42	
ユーティリティ (電力) (計画)															
受電量 (買電量)	MWh	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	105.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	105.000	
逆送電量 (売電電)	MWh	1,414.551	890.211	1,306.571	923.198	1,301.013	1,279.705	963.916	1,390.704	1,414.110	1,031.257	1,293.103	1,010.508	14,218.847	
場内使用 (施設使用量)	MWh	558.249	705.870	666.229	672.882	737.547	693.094	565.680	582.096	624.450	564.823	548.177	585.572	7,504.669	
タービン発電機電力量 (発電量)	MWh	1,972.800	1,596.080	1,972.800	1,596.080	2,038.560	1,972.800	1,424.596	1,972.800	2,038.560	1,596.080	1,841.280	1,596.080	21,618.516	
ユーティリティ (電力) (実績)															
受電量 (買電量)	MWh	0.000	0.000	0.000	0.003	0.000	0.000	109.936	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	109.939	
逆送電量 (売電電)	MWh	1,340.361	1,034.062	1,343.140	905.685	1,405.574	1,186.348	909.781	1,368.932	1,407.026	993.587	1,251.419	1,001.680	14,147.595	
場内使用 (施設使用量)	MWh	686.239	588.968	722.020	689.498	790.326	736.112	589.725	652.778	645.364	564.893	582.891	556.380	7,805.194	
タービン発電機電力量 (発電量)	MWh	2,026.600	1,623.030	2,065.160	1,595.180	2,195.900	1,922.460	1,389.410	2,021.710	2,052.390	1,558.480	1,834.310	1,558.060	21,842.690	

運転管理業務実施報告書 ②リサイクルプラザ

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

	単位	令和6年度													備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
不燃・粗大ごみ処理量															
計画	t	274.54	264.61	247.12	229.54	198.48	234.68	240.66	229.11	318.94	198.56	211.40	250.02	2897.65	
実績	t	251.50	299.11	250.33	205.71	208.49	197.87	210.52	253.04	309.04	199.02	183.05	218.57	2786.25	
資源化物搬出量（実績）															
紙類	t	0.24	0.23	0.19	0.19	0.26	0.26	0.40	0.28	0.45	0.28	3.66	0.23	6.67	
鉄（自転車含む）	t	45.57	49.62	50.18	52.05	31.81	31.22	43.89	30.09	44.89	41.23	35.20	22.83	478.58	
アルミ	t	2.15	2.21	2.05	1.79	0.00	1.64	1.54	0.00	1.36	2.47	2.32	2.60	20.13	
電線	t	2.46	0.00	0.00	2.81	0.00	0.00	0.00	2.77	0.00	0.00	2.53	0.00	10.57	
小型家電	t	1.21	0.93	0.00	1.16	1.21	0.97	4.03	4.31	4.41	3.39	4.48	3.46	29.56	
合計	t	51.63	52.99	52.42	58.00	33.28	34.09	49.86	37.45	51.11	47.37	48.19	29.12	545.51	

運転管理業務実施報告書 ③プラスチック圧縮梱包施設

	単位	令和6年度													備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
容器包装プラスチック処理量															
計画	t	111.29	135.57	105.29	130.67	110.02	105.55	128.98	101.10	113.89	125.60	107.51	105.66	1381.13	
実績	t	109.73	129.79	103.53	126.43	105.42	101.96	122.39	99.32	108.21	122.62	95.93	99.92	1325.25	
プラスチックボール作成数（実績）															
1系	個	149	165	160	170	179	160	150	162	175	196	150	153	1969	
2系	個	136	160	160	154	166	152	141	147	161	182	143	154	1856	
合計	個	285	325	320	324	345	312	291	309	336	378	293	307	3825	

維持管理業務

(管理運営協議会 資料3)

令和6年度 維持管理業務

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

工程名	令和6年度												備考	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
焼却施設（1号炉及び2号炉、タービン）														
・ボイラー整備		○2号		○1号							○2号		○1号	
・ストーカ整備		○2号		○1号			○1,2号				○2号		○1号	
・排ガス系整備							○1,2号							
・共通系、タービン整備							○							
リサイクルプラザ														
・高速破碎グラインダ反転・取替				○						○				
・高速回転式破碎機整備				○						○				
・ガス検知器点検				○						○				
・制御装置部品交換等										○				
プラスチック圧縮梱包施設														
・破袋機整備									○					
・圧縮梱包機整備									○					

環境管理業務 分析結果

※法令値…各種法令に基づく規制値

※管理値…環境負荷低減のための組合規制値

1) 排ガス分析

①硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物、塩化水素（測定頻度：6回/年）

桑名広域清掃事業組合資源循環センター/株式会社くわなEサービス

1号焼却炉	測定場所：煙突		令和6年度					
	法令値	管理値	4月	6月	8月	10月	12月	2月
硫黄酸化物	規制K値 = 17.5 換算値：約6000ppm	20ppm	< 1ppm	2ppm	9ppm	5ppm	7ppm	4ppm
ばいじん	0.08 g /Nm ³	0.01 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	0.003 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	0.001 g /Nm ³
窒素酸化物	250ppm	50ppm	32ppm	30ppm	30ppm	31ppm	36ppm	35ppm
塩化水素	700mg/Nm ³ ≒ 430ppm	30ppm	< 4ppm (< 6mg/Nm ³)	6ppm (10mg/Nm ³)	8ppm (13mg/Nm ³)	11ppm (18mg/Nm ³)	6ppm (10mg/Nm ³)	12ppm (20mg/Nm ³)

2号焼却炉	測定場所：煙突		令和6年度					
	法令値	管理値	4月	6月	8月	10月	12月	2月
硫黄酸化物	規制K値 = 17.5 換算値：約6000ppm	20ppm	3ppm	6ppm	6ppm	5ppm	6ppm	3ppm
ばいじん	0.08 g /Nm ³	0.01 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	0.002 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³	< 0.001 g /Nm ³
窒素酸化物	250ppm	50ppm	36ppm	33ppm	33ppm	36ppm	37ppm	36ppm
塩化水素	700mg/Nm ³ ≒ 430ppm	30ppm	7ppm (11mg/Nm ³)	8ppm (14mg/Nm ³)	5ppm (9mg/Nm ³)	8ppm (13mg/Nm ³)	11ppm (18mg/Nm ³)	10ppm (16mg/Nm ³)

※測定頻度、法令値は大気汚染防止法「ばい煙規制」に基づきます。

②水銀（測定頻度：2回/年）

	測定場所：煙突		令和6年度	
	法令値	管理値	4月	10月
1号炉	50 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$	30 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$	0.02 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$	0.19 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
2号炉	50 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$	30 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$	0.03 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$	0.17 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$

※測定頻度、法令値は大気汚染防止法「ばい煙規制」に基づきます。

③ダイオキシン類（測定頻度：1回/年）

	測定場所：煙突		令和6年度
	法令値	管理値	4月
1号炉	1ng-TEQ/ Nm^3	0.1ng-TEQ/ Nm^3	0.0230ng-TEQ/ Nm^3
2号炉	1ng-TEQ/ Nm^3	0.1ng-TEQ/ Nm^3	0.0033ng-TEQ/ Nm^3

※測定頻度、法令値はダイオキシン類対策特別措置法「ダイオキシン類排出規制」に基づきます。

※排ガス分析のうち、硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物、塩化水素については年6回、

水銀については2回/年、ダイオキシン類については1回/年実施します。

両焼却炉とも全ての測定項目で管理値を満足しています。

2) 放流水水質分析

※本施設では、プラントで使用される水は全て排水処理を行い、再びプラント用水として使用しています。

生活用水は使用後、浄化槽を経由し外部へ放流しています。下記表は、放流水の水質分析の結果です。

・令和6年度

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

項目	サンプル採取月	サンプル採取日												基準値	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
敷地中央(桑名市側)	採取日	15日	13日	3日	8日	5日	9日	7日	11日	9日	6日	3日	3日		
	水素イオン濃度	pH	8.1	7.6	8.0	8.3	8.4	8.3	8.0	8.2	8.1	8.0	8.0	8.0	5.8-8.6
	生物化学的酸素要求量	mg/l	2	2	2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1	2	3	160
	化学的酸素要求量	mg/l	6	6	6	6	2	5	5	4	5	4	5	9	160
	浮遊物質	mg/l	ND	3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4	8	200
	大腸菌群数	個/cm ³	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3000
	全窒素	mg/l	1.00	0.56	0.33	0.86	3.20	0.84	0.86	0.59	4.00	0.27	1.20	1.00	120
	全リン	mg/l	0.02	ND	0.02	0.04	0.10	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.05	16
敷地南側(東員町側)	採取日	15日	13日	3日	8日	5日	9日	7日	11日	9日	6日	3日	10日		
	水素イオン濃度	pH	6.4	8.4	7.0	6.7	6.3	7.0	7.1	6.8	6.7	7.1	7.1	7.0	5.8-8.6
	生物化学的酸素要求量	mg/l	1	2	ND	ND	ND	ND	1	ND	2	1	ND	1	160
	化学的酸素要求量	mg/l	7	5	4	5	4	4	4	5	7	4	7	7	160
	浮遊物質	mg/l	5	4	4	ND	ND	ND	2	ND	5	5	3	4	200
	大腸菌群数	個/cm ³	ND	32	ND	ND	ND	ND	ND	43	24	ND	ND	ND	3000
	全窒素	mg/l	12.00	0.25	8.60	9.90	9.50	8.00	9.30	11.00	9.90	4.50	5.90	9.10	120
	全リン	mg/l	1.40	ND	1.00	1.50	1.50	1.40	1.40	1.70	1.50	0.58	0.80	1.10	16

		サンプル採取日：令和6年4月15日		基準値
		敷地中央	敷地南側	
カドミウム及びその化合物	mg/l	ND	ND	0.03
鉛及びその化合物	mg/l	ND	ND	0.1
シアン化合物	mg/l	ND	ND	1
アルキル水銀化合物	—	ND	ND	検出されないこと
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	ND	ND	0.005
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	0.016	0.091	10

「ND」は分析結果が定量下限値（定量が可能な最小値）未満であったことを示します。

※基準値は水質汚濁防止法「排水規制(生活環境項目)」に基づきます。

なお、ダイオキシン類基準値については、ダイオキシン類対策特別措置法「排出基準(排水)」に基づきます。

3) 大気分析

※施設周辺の大気分析を毎年2回（6月、12月）測定を行います。

（管理運営協議会 資料 4-4）

桑名広域清掃事業組合資源循環センター／株式会社くわなEサービス

項目	6/17							12/9						
	測定地点							測定地点						
	a	b	c	d	e	f	g	a	b	c	d	e	f	g
二酸化硫黄(ppm)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
窒素酸化物(ppm)	0.007	0.006	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	<0.001	<0.001	0.004	0.006	0.003	0.011	0.002
塩化水素(ppm)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
硫化水素(ppm)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
メチルメルカプタン(ppm)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
風向	Calm	北西	Calm	北北西	Calm	北北西	Calm	北						
風速 (m/s)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	4.5~8.2	<0.5	3.2~6.4	<0.5	<0.5~1.2	<0.5	1.3~2.5
気温 (°C)	24.9	25.5	27.8	27.8	27.5	27.8	28	10.9	12.9	10.8	13.3	9.5	14.2	11.3
湿度 (%)	67	68	59	56	53	53	59	42	46	51	49	56	45	45



（参考基準）

- ・二酸化硫黄
1時間値の1日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1時間値が 0.1ppm 以下であること。
- ・二酸化窒素
1時間値の1日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。なお、一酸化窒素と二酸化窒素の合計値である窒素酸化物には環境基準は設定されておりません。
- ・塩化水素
敷地境界線の許容濃度 $2\text{mg}/\text{Nm}^3$ ($\approx 1.23\text{ppm}$)
- ・硫化水素
敷地境界線の地表における規制基準 0.02ppm
- ・メチルメルカプタン
敷地境界線の地表における規制基準 0.002ppm

令和6年度 啓発業務

株式会社くわなEサービス

活動内容	開催計画	令和6年度												備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1. 見学案内														集計
来場人数		22	215	594	95	57	158	317	311	167	28	4	8	1976
来場件数(団体)		5	11	13	8	14	9	10	13	7	3	3	3	99
2. モノ・コトショップ														
開催回数	計画：48回開催	④106名	③115名	②138名	⑥242名	④115名	④134名	⑤228名	④253名	④320名	④362名	④269名	④299名	48回 2581名
3. 体験プログラム	計画：6回開催	○24名	○22名		○38名			○56名		○30名		○30名		6回 200名
4. 夏休み講座	計画：2回開催				○56名	○22名								2回 78名
5. 企画展示	計画：2回開催						○						○	2回
6. 運営ニュース発行	計画：4回発行	○			○			○			○			4回

令和6年度 火災等発生状況

No.	日時	場所	内容	分類
1	令和6年 4月10日 (水)	リサイクルプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄シュレッダー搬出にトラック荷台より発煙確認 ・ホースにて散水、消火 ・消防署へ通報、来場し現場確認 ・リチウムイオン電池が原因と思われる 	発火
2	令和6年 5月16日 (木)	リサイクルプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ローダーでプラットホームごみ運搬中に発火確認 ・ホースにて散水、消火 ・消防署へ通報、来場し現場確認 ・カセットボンベライターが原因と思われる 	発火
3	令和6年 9月23日 (月)	可燃ごみ焼却施設	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン操作者がごみピット (ごみ搬入側) で発火確認 ・ごみピット放水銃にて散水、消火 ・消防署へ通報、来場し現場確認 ・多量のマッチが原因と思われる 	発火
4	令和6年 11月21日 (木)	リサイクルプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃、粗大ごみライン運転中に高速破碎機で火災 ・ホースにて散水、消火 ・消防署へ通報、来場し現場確認 ・リチウムイオン電池が原因と思われる 	火災
5	令和7年 1月6日 (月)	リサイクルプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・収集不燃ごみ手選別作業時に発煙確認 ・ホースにて散水、消火 ・消防署へ通報、来場し現場確認 ・カセットボンベライターが原因と思われる 	火災

		令和7年度												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ごみ搬入量(計画)														合計	
可燃ごみ	t	3,639.16	3,690.29	3,537.77	3,852.05	3,229.97	3,617.44	3,768.36	3,275.36	3,800.73	3,227.64	2,865.42	3,594.29	42,098.48	
不燃ごみ	t	106.16	124.35	113.22	85.02	90.57	92.75	92.41	106.87	131.72	93.69	98.06	93.17	1,227.99	
粗大ごみ	t	145.34	174.53	136.67	120.69	117.47	104.92	117.89	145.89	177.09	105.00	107.77	121.03	1,574.29	
容器包装プラスチック類	t	109.73	129.79	103.53	126.43	105.42	101.96	122.39	99.32	108.21	122.62	100.83	101.91	1,332.14	
合計	t	4,000.39	4,118.96	3,757.02	4,250.40	3,889.72	3,917.07	4,101.05	3,627.44	4,217.75	3,548.95	3,172.08	3,910.40	46,232.90	
ごみ処理量(計画)														合計	
可燃ごみ焼却施設	t	4,487.00	3,110.00	4,560.00	3,036.00	4,092.00	3,960.00	2,894.00	4,080.00	4,216.00	2,970.00	3,876.00	3,020.00	44,301.00	
リサイクルプラザ	t	251.50	298.88	249.89	205.71	208.04	197.67	210.30	252.76	308.81	198.69	205.83	214.20	2,802.28	
プラスチック圧縮梱包施設	t	109.73	129.79	103.53	126.43	105.42	101.96	122.39	99.32	108.21	122.62	100.83	101.91	1,332.14	
合計	t	4,848.23	3,538.67	4,913.42	3,368.14	4,405.46	4,259.63	3,226.69	4,432.08	4,633.02	3,291.31	4,182.66	3,336.11	48,435.42	
可燃ごみ焼却施設					4	24				17	25			6	26
	1号炉														
	2号炉	1	21							17	26		9	29	
リサイクルプラザ		令和6年度より、毎週火曜日、木曜日の午後に運転変更													
プラスチック圧縮梱包施設		毎週月曜日、金曜日及び第3木曜日に運転													
※焼却炉停止期間については、起算日を焼却炉立下げスタート及び立上げスタート前日とする。															
環境管理業務															
排ガス測定		○		○		○		○		○		○			
硫黄酸化物 ばいじん	(水銀)														
窒素酸化物 塩化水素	(水銀)														
ダイオキシン類	○														
放流水水質分析	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
大気分析				○							○				
啓発業務															
モノ・コトショップ開催回数		4	4	2	5	4	4	5	4	4	4	4	4	48回	
体験プログラム	○	○		○					○	○			○	6回	
夏休み講座					○	○								2回	
企画展示	○							○						2回	
運営ニュース発行	○				○			○			○			4回	